

PP1

パワーアップ
プラクティス講座I

南大阪地域大学コンソーシアム

2018年度 単位互換 センター科目

2泊3日集中講座

「キャリアと社会」

社会の中で自分を生かす方法

ミッション

「関空の利用客をどう泉州に連れてくるか」

社会人として求められている、“大切なチカラ”、それは「論理力」「プレゼンテーション能力」「主体性」「課題発見・解決能力」。

この講座では、グループ学習や、関空でのフィールドワークなどを通じて、これらの全てを身に付けることをめざします。

また、多彩なコメンテーターや、他大学の学生さんたちとの、素晴らしい出会いの場があります。

この3日間で、あなたも、学び、考え、行動する人になりませんか？あなたの企画提案が、実際に採用されるかも！？

受講定員 72名

参加者募集中！

※申込締切後に、選考を行います。

この講座は南大阪地域大学コンソーシアムの単位互換制度の「センター科目」です。評価に応じて、所属大学で単位が認定されます。

普段と違う環境でグループ学習やフィールドワークをしてみませんか。
(部屋割は事務局で作成します)

- 幹事 校：羽衣国際大学
- センター科目名：「キャリアと社会」—社会の中で自分を生かす方法— 2単位
- 期 間：2018年9月4日（火）・5日（水）・6日（木）
- 場 所：ホテル日航関西空港
- 参 加 費：29,500円（宿泊2泊、朝・夕食各2回が含まれます。）※昼食は各自別途負担となります。
- 締 切 日：2018年7月4日（水）
- 申 込 方 法：所属大学の教務課（学務課）の窓口担当者にお申込み下さい。参加費支払い方法に関しては申込時に窓口担当者にお尋ね下さい。（入金されたものについては払い戻しはいたしません）
- 参 加 条 件：南大阪地域大学コンソーシアム単位互換制度参加大学の学生
(大阪大谷大学、大阪芸術大学、大阪府立大学、近畿大学生物理工学部、高野山大学、桃山学院大学、清風情報工科学院、帝塚山学院大学、羽衣国際大学、桃山学院教育大学、和歌山大学、教育ネットウイング中国、キャンパス・コンソーシアム函館)
- ミッション提供者：関西エアポート株式会社、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー

* 講座の詳しいお問い合わせは、特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム事務局へ
〒591-8025 大阪府堺市北区長曽根町 130-42 さかい新事業創造センター 1F

TEL 072-258-7646 FAX 072-258-7641 URL www.osaka-unicon.org

協力：関西エアポート株式会社、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー、ホテル日航関西空港



2泊3日集中講座

「キャリアと社会」

社会の中で自分を生かす方法

講座プログラム

1日目 9/4 (火)	2日目 9/5 (水)	3日目 9/6 (木)
受付開始、出欠確認 (9:30)	(9:00)	(9:00)
開講挨拶 講師紹介	フィールドワーク ・切り口やテーマを 実地にて確認してくる。	ワーク 「リハーサルへむけた仕上げ」 ・企画、プレゼンテーションの内容を ブラッシュアップ
オリエンテーション リーダー決め、グループ決め ミッション提示	ワーク 「企画書を作ろう! (中間報告)」 ・チーム同士で企画の中間報告 企画書練り直し	リハーサル
昼食		
講義① 「宿題の共有とテーマの理解」 取り組みたいテーマについて話し合う ワーク 「泉州の徹底分析とテーマの絞り込み」 方向性を明確化し、 テーマを決めよう!	関空関係者への質問コーナー フィールドワーク 企画書づくり	最終プレゼンテーション !!
講義② 「論拠を示そう!」 ワーク テーマ発表に向けての取り組み テーマ発表 「企画書のテーマを発表 しよう!」	講義⑤ 「効果的なプレゼンテーションを」 しよう!」 ワーク 「企画書からPowerPointのプレゼン テーション用の資料を作成しよう!」 中間プレゼンテーション !!	振り返り 審査会
夕食		
講義③ 「企画書を作ろう!」 講義④ 「フィールドワークに出よう!」 ワーク 「企画書をつくろう!」 ・企画シートの提案、 工夫を考える。 振り返り	ワーク 「企画のブラッシュアップ」 振り返り	全体講評 審査結果発表 修了式 写真撮影

※プログラムは予定です。変更となる場合がございます。

学生の声

- こんなに必死で協働したことはないってくらいがんばることができた。
- 物事を考え、それが相手に少しでも伝わったときの達成感を知った。
- 私にとって、とても忘れられないチームに出会えてよかった。
- グループで課題に取り組むときの自分の役割の果たし方や、最後まであきらめないでやり遂げる大切さを学んだ。
- 単なる思いつきだけでなく重要なのはその裏付けだということを学んだので、実際にプレゼンや論文の作成の際に生かしたい。

指導教員

森本 和義 (羽衣国際大学 現代社会学部 教授)
小川 雅司 (大阪産業大学 経済学部 教授)
中島 智 (羽衣国際大学 現代社会学部 専任講師)
片山 千佳 (羽衣国際大学 人間生活学部 専任講師)
三木 徹 (大阪大谷大学 教育学部 教授)
木村 亮介 (和歌山大学 キャリアセンター 講師)
棚橋 浩樹 (桃山学院大学 共通教育機構 講師)